

# アクアストリート



遮熱 速乾 透湿 防滑

plu べいんとわーくす <http://www.paint-works.net>

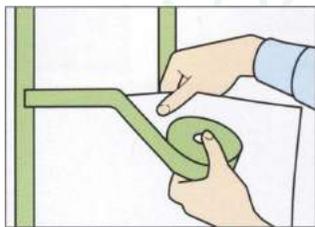
下塗り: カチオン浸透エポプライマー  
上塗り: アクアストリート  
トップコート: アクアストリート専用トップクリヤー

## 《水性無機系遮熱床用塗料仕上げ》

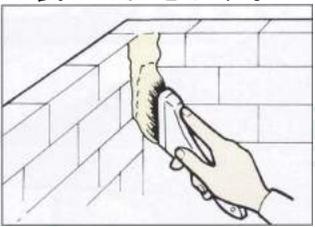
**1** 下地素材(コンクリート・モルタル)の表面に形成されるレイタンスによる脆弱層や、ホコリ、油分など付着物は完全に除去し洗浄して、十分に乾燥させて下さい。  
(気温5℃以下湿度85%以上や天候の悪い場合の塗装は避けて下さい)

※新設コンクリート、モルタル面は、打設後約40日間以上の養生期間をとってpH9.5以下になってから施工して下さい。

**2** 塗料が着いては困る所はテープやマスキングで養生して下さい。



**4** うすめずに原液のまま塗装します。スミなど狭い箇所などはあらかじめ目地はけなどで塗装しておきます。



**6** 【乾燥】  
2時間以上(20℃)乾燥させて下さい。  
(24時間以内に上塗りをして下さい。)

**3** 【下塗り】  
カチオン浸透エポプライマーをよく混ぜてください。



※アスファルト面(密粒)への塗装は表層の油分を除去し、直接アクアストリートを塗ってください。

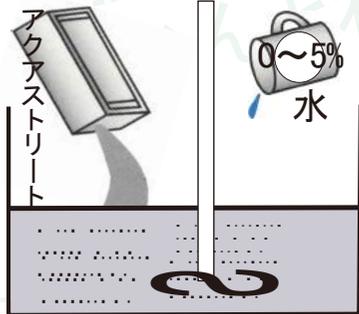
**5** ローラーで塗りのばします。



**7** 【上塗り】  
アクアストリートをよく混ぜてください。



**8** 水を塗料に対して0~5%希釈し均一になるようによくかき混ぜます。  
5%以上希釈しないで下さい



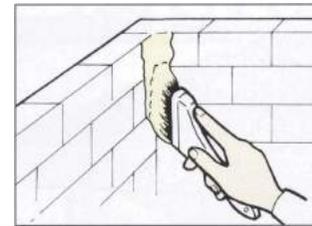
**10** ローラーで塗りのばします。  
1時間以上(20℃)乾燥させます。



**12** 【トップコート】  
48時間以内(20℃)に専用トップコートをよく攪拌し薄めずに塗装します。



**9** スミなど狭い箇所などはあらかじめ目地はけなどで塗装しておきます。



**11** 48時間以内(20℃)にもう一度ローラーで塗ります。  
1時間以上(20℃)乾燥させます。



**13** 【完成】  
24時間以上(20℃)乾燥させます。  
(完全に乾く前に養生を取り除いてください。)

- 気温5℃以下湿度85%以上の場合、また降雨、降雪、強風時および天候不良となる恐れがあるときには塗装を避けてください。
- 溶剤蒸気やスプレーダストを吸引しないように、有機ガス用の防毒マスクなど適切な保護具を着用し、皮膚に触れないようにし必要に応じて保護メガネ、保護手袋長袖作業着を着用して下さい。
- 直接皮膚に触れないように注意してください。もし触れた場合、ウエス等で十分に拭き取り、中性洗剤で洗ってください。眼に入った場合は、多量の水で洗い、出来るだけ早く医師の診断を受けて下さい。
- 良くフタをし子供の手の届かない一定の場所を定めて凍結しないように冷暗所保管して下さい。
- 容器は中身を使い切ってから廃棄して下さい。
- 製品安全データシートをよく読んで取扱ってください。
- 必ず適切な下地処理を行なってから施工して下さい。
- 下地のワレ亀裂、段差、凹凸部などはエポパテやフィラー等にて、平滑になるように処理して下さい。
- コンクリート、モルタル面の表面に形成されるレイタンス(遊離アルカリ)、エフロレッセンス(白華)、砂、ホコリ、ゴミ、等は密着不良の原因となる為、ワイヤー付きポリッシャー等で完全に除去して下さい。
- 新設のコンクリート、モルタル面は、打設後約40日間以上の養生期間をとってpH9.5以下になってから施工して下さい。
- 新設アスファルトコンクリート面は、2週間以上の養生期間を取り表層の油分を除去してから、施工して下さい。表面の油分が完全に消失しない場合は、フロンオイルクリーナーとポリッシャー等にて洗浄除去し、十分に乾燥させて清掃して下さい。
- 降雨後は、下地が水分を含んでいる為、2日以上十分に乾燥させて下さい。
- 施工時及び施工後の換気を十分に行ってください。
- シーラーと上塗り塗料は絶対に混合しないでください。また、はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- 塗装条件、環境などにより、塗膜の本来の耐久性能が十分に発揮されない場合があります。